

放射線科に通院中の患者さん（または通院歴のある方）へ（臨床研究に関する情報）

本院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学附属病院研究倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》横隔膜下膿瘍腔内圧の呼吸性変動に関する研究

《研究機関名・研究責任者》関西医科大学附属病院・放射線科 助教 丸山 拓士

《研究の目的》横隔膜下膿瘍に対する経皮的ドレナージ術後にドレーン内圧を呼吸下で測定し評価する。

《研究期間》研究機関の長の許可日～2031年3月31日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

2023年8月1日から2026年3月31日までに当科で横隔膜下膿瘍のドレナージ術を受けた方。

●研究に用いる情報の種類

本研究の目的を達成するために必要な範囲で、以下の診療情報を診療録等から取得します。

1. **基本情報**：年齢、性別
2. **受診・診療情報**：診断名、受診形態（外来/入院）、診療経過
3. **既往・背景情報**：既往歴、併存疾患、家族歴、内服薬、アレルギー歴
4. **検査情報**：血液検査や生理学検査の結果、画像検査所見、病理・細菌学的検査結果
5. **治療情報**：処置・手術・投薬等内容、実施日、使用機器・材料、術中所見、合併症
6. **転帰情報**：症状/所見の変化、治療効果、再治療の有無、入院期間、退院時転帰等
7. **診療報酬関連情報**：診療行為に関する算定情報等

《情報の利用又は提供を開始する予定日》2026年6月1日

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等は、患者さんのお名前、住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

《本研究の資金源、利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。研究責任者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、審査と承認を得ています。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

大阪府枚方市新町 2-3-1

関西医科大学附属病院放射線科 担当医師 助教 丸山 拓士

電話 072-804-0101（代表）